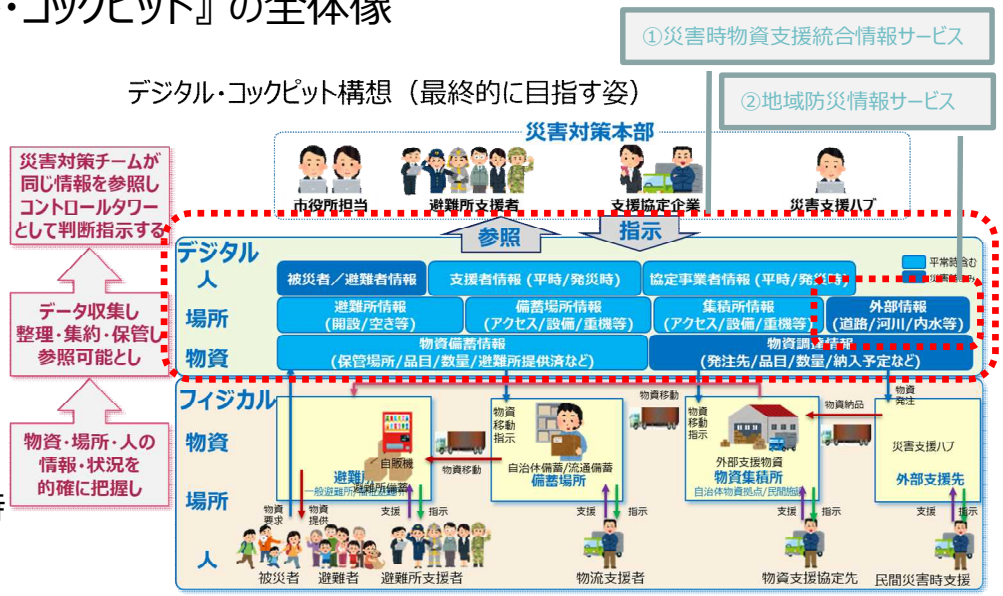
避難所物資を確保する民間物流連携型災害ＤＸデジタル・コックピット

【 事 業 名 】
避難所物資を確保する民間物流連携型災害ＤＸデジタル・コックピット
・採択額　94,966千円

【 事 業 概 要 】
大規模災害時下の避難所への物資提供は、全国市町村の喫緊の課題である。
本事業では、避難者の需要は各々異なるとの認識に立ち、①マイナンバーの信頼で支える認証と準じるスマホ利用の公的個人認証基盤による情報真正性確保、②避難所の物資需要の正確把握、③それら需要情報に官と民で分散している在庫情報を引き当て、④それら情報を市民に見える化する。また被災時に市職員の業務削減を目的に避難所運営に携わる住民が避難物資を受発注する仕組を導入し、Quality of Refugees Lifeを実現する。

『災害DXデジタル・コックピット』の全体像

①災害時物資支援統合情報サービス
・避難所情報・物資支援情報を一元管理し、民間含めた災害支援者で情報共有し、災害時運営を支援
・マイナンバーをトラストアンカーとしたデジタルIDを活用し、民間含めた許可を得た災害支援者が、本人確認済で取引真正性確保のもと、自治体と共に支援業務を実施

②地域防災情報サービス
・地域防災情報／災害発生情報や災害時支援情報などの収集、データ一括表示を支援者に提供し、支援実施時の各種判断の効率化／適正化につなげる

デジタル・コックピット構想（最終的に目指す姿）